



寒中お見舞い申し上げます



いつになく長かった冬季休業も終わり、本日、3学期始業式を迎えました。生徒の表情は、久しぶりの学校ということもあり、生活のリズムを戻せていないような生徒、友達との出会いが嬉しい様子の生徒、気合が入っている様子の生徒など様々でした。在籍学年のまとめの学期であること、次学年や卒業後に向けた準備の学期であることをあらためて確認しました。

今年の年始には、能登地方で大きな地震がありました。帰省をされていた方を含め亡くなられた方や安否不明の方々が多くおられます。また、家屋の9割が全壊またはほぼ全壊という市町もあるなど、甚大な被害となっています。羽田空港でも接触事故があるなど、今日の安心・安全な生活が明日も保障されるものではなく、改めて学校においても危機管理(リスク・マネジメント)の考えを共通理解いたします。

また、生徒会活動として何かできることはないか考えようと思います。

さて、いよいよ3月で閉校を迎えることとなります。保護者や地域の皆さまのお力添えをいただきながら、生徒とともに福富中77年の歴史を振り返り、福富魂のバトンを引き継いでいきたいと思ひます。

「二十歳の集い」が開かれました

1月4日(木)有明スカイパークふれあい郷 自有館において、福富地域の46名を含む町内244名の皆さんを対象として行われました。本校卒業生4名を含む代表18名の実行委員による企画・運営でした。意見発表では、保護者や地域への感謝の気持ち、将来の夢についてしっかりと語ってくれ、吉田松陰さんの言葉の「夢なき者に成功なし」を思い出したところです。

今年度の体育大会パネルを生徒がいつも目にする場所に掲示していますが、その中には生徒が選んだ「**気炎万丈**」「**雲外蒼天**」という言葉があります。

「意気盛んであるさま」「困難を努力し克服した先には、未来が開けている」ことを表しており、子どもたちも体育大会を通して感じるものがあつたと思ひます。先のおたよりで「二十歳の自分はどうありたい」とのメッセージを上げていますが、新年ということで今一度考えてほしいと思ひます。



福富中学校の歴史(開校～昭和40年迄より抜粋)

昭和22年	4月	1日	教職員任命、	5月	3日	開校式
24年	5月		校歌制定			
26年	10月	16日	校旗制定			
32年	12月	3日	創立10周年記念式			
35年	8月		運動場拡張			
37年	2月	21日	音楽室、図書室、美術室など落成			
38年	8月		運動場拡張			
39年	8月		給食室落成			

今後の主な行事

1月	18日	(木)	私立高校前期入試
2月	1日	(木)	私立高校一般入試
	6日	(火)	県立高校特別選抜入試
3月	5日	(火)・6日(水)	県立高校一般選抜入試
	8日	(金)	卒業式
	22日	(金)	修了式
	23日	(土)	閉校式

詳細は、福富中学校ホームページに掲載していますので、御覧ください。➡

